

第2期まち・ひと・しごと創生養老町総合戦略の評価・検証について

成果指標等一覧表（年度別実績）

▽基本目標

▽成果指標（重要目標達成指標（KGI））

▽施策の方向

▽施策

重要業績評価指標（KPI）

区分	目標		実績				
	(KGI) R6	(KPI) R7	R3	R4	R5	R6	R7
1 魅力あふれる地域づくり							
■ 関係人口数（人）	1,000	-	0				-
■ SDGsを推進する、又はSDGsに関心を有する団体数（団体）	5	-	2				-
①多くの関係人口を有するまち							
1) 観光資源の活用							
観光拠点施設来場者数（人）	-	23,000	10,852				
2) 養老ブランド戦略の推進							
特産品の開発数（個）	-	5	2				
3) 森林資源の有効活用							
-	-	-	-	-	-	-	-
4) 文化遺産の保護や伝統行事などの維持継承							
歴史文化資源サイトへのアクセス数（人）	0	40,000	32,027				
5) 移住・定住の促進							
移住者数（人）	0	500	27				
6) 地域コミュニティの活性化							
-	-	-	-	-	-	-	-
7) 広域観光の推進							
西濃圏域の観光消費額（億円）	-	増加	集計中				
②循環型で持続可能なまち							
1) 脱炭素型社会の推進							
-	-	-	-	-	-	-	-

▽基本目標

▽成果指標（重要目標達成指標（KGI））

▽施策の方向

▽施策

重要業績評価指標（KPI）

区分	目標		実績				
	(KGI) R6	(KPI) R7	R3	R4	R5	R6	R7
2 未来を担う人づくり							
■ 生涯学習機会への参加申込者数（人）	3,100	-	1,289				-
■ 楽しく通学している子どもの割合（%） ※学校評価アンケートにより集計	90	-	93.5				-
■ 人権・心配ごと相談件数（件） ※普及・啓発活動の推進により問題意識の向上を目的とする	15	-	5				-
■ ワーク・ライフ・バランス推進企業登録事業所数（事業所）	45	-	32				-
①質の高い教育が実施されるまち							
1) 教育の充実							
ふるさと学習の授業回数（回）	-	30	22				
家族の絆愛の詩応募数（篇）	-	2,600	2,235				
2) スポーツの振興と交流の促進							
地域の運動教室数（地区）	-	5	3				
3) 大学等高等教育機関との連携							
大学等高等教育機関との連携事業数（件）	-	8	6				
②すべての人の人権が尊重されるまち							
1) 男女共同参画の推進							
-	-	-	-	-	-	-	-
2) 女性の活躍推進							
女性のキャリアアップ講座等参加者数（組）	-	75	0				
3) ワーク・ライフ・バランスの推進							
-	-	-	-	-	-	-	-

▽基本目標

▽成果指標（重要目標達成指標（KGI））

▽施策の方向

▽施策

重要業績評価指標（KPI）

区分	目標		実績				
	(KGI) R6	(KPI) R7	R3	R4	R5	R6	R7
3 安心・安全な生活基盤づくり							
■ 認知症サポーター養成講座開催回数（回）	12	-	8				-
■ 健康診査の受診率（％）	61	-	39.7				-
■ 防災士の育成数（人）	90	-	75				-
■ 防災アプリのダウンロード件数（件）	2,000	-	1,832				-
①みんなが支えあい、健康で安心して暮らせるまち							
1) 非婚化・晩婚化対策							
婚活サポーターによる引き合わせ件数（件）	-	20	10				
2) 妊娠を望む夫婦の経済的負担の軽減							
-	-	-	-	-	-	-	-
3) 子育て支援の充実							
乳児家庭全戸訪問事業実施率（％）	-	100	96.1				
4) 子育て世帯・多子世帯などに対する支援							
住宅取得を支援した子育て世帯数（件）	-	35	25				
②安全対策が充実し、安心して暮らせるまち							
1) 医療と福祉の連携							
高齢者総合相談件数（件）	-	520	662				
2) 救急搬送・受入体制の確保							
-	-	-	-	-	-	-	-
3) 地域の防犯・防災力の強化							
-	-	-	-	-	-	-	-

▽基本目標

▽成果指標（重要目標達成指標（KGI））

▽施策の方向

▽施策

重要業績評価指標（KPI）

区分	目標		実績				
	(KGI) R6	(KPI) R7	R3	R4	R5	R6	R7
4 活力あふれる基盤づくり							
■ RPA活用事例数（件）	10	-	6				-
■ 空き家の有効活用数（件）	10	-	3				-
■ 観光入込客数（千人）	1,215	-	976				-
■ 特産ブランドの売上金額（千円）	162,166	-	266,944				-
①生活や交流の基盤が整ったまち							
1) 中心市街地の活性化							
-	-	-	-	-	-	-	-
2) 交通ネットワークの維持・充実							
オンデマンドバス利用者数（人）	-	32,000	22,504				
3) 空家等対策の推進							
-	-	-	-	-	-	-	-
②多様な産業が活発なまち							
1) 企業立地の支援							
サテライトオフィス等施設利用者数（人）	-	100	0				
2) 地元企業の育成支援							
-	-	-	-	-	-	-	-
3) 若者・有能なモノづくり人材の確保・流出防止							
-	-	-	-	-	-	-	-
4) 障がい者の一般就労拡大							
-	-	-	-	-	-	-	-
5) 農業生産基盤の効果							
-	-	-	-	-	-	-	-
6) 農業の6次産業化の推進							
-	-	-	-	-	-	-	-
7) 農業の担い手の確保・育成							
認定農業者数（人）	-	80	62				
8) 就労希望者と企業とのマッチングの促進							
-	-	-	-	-	-	-	-
9) 産業振興と雇用促進							
-	-	-	-	-	-	-	-

▽基本目標

▽成果指標（重要目標達成指標（KGI））

▽施策の方向

▽施策

重要業績評価指標（KPI）

区分	目標		実績				
	(KGI) R6	(KPI) R7	R3	R4	R5	R6	R7
5 行政経営機能の強化							
■ ふるさと納税件数（件）	59,000	-	70,257				-
■ 「組織別行動計画」評価における「B」以上評価率（%）	70	-	64.3				-
①まちづくりビジョンを実行し、実現できるまち							
1) 行政の効率化と公共施設の維持管理							
プロジェクトチーム設置数（件）	-	10	4				
2) 西濃圏域市町の連携推進							
西濃圏域市町の連携事業数（件）	-	6	5				

施策別成果指標等（年度別実績）

1、基本目標における成果指標

基本目標1 魅力あふれる地域づくり

重要目標達成指標（KGI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R6	R3	R4	R5	R6	R7
関係人口数（人）	—	1,000	0				—
SDGsを推進する、又はSDGsに関心を有する団体数（団体）	1	5	2				—

補足等

- 1) 令和4年度に設立予定である「YORO SUPPORTER WORLD」の登録者を関係人口として計上します。
- 2) 「SDGsを推進する、又はSDGsに関心を有する団体」は、岐阜県が運営する『清流の国ぎふ』SDGs推進ネットワークに登録のある団体・企業を計上しています。

基本目標2 未来を担う人づくり

重要目標達成指標（KGI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R6	R3	R4	R5	R6	R7
生涯学習機会への参加申込者数（人）	2,906	3,100	1,289				—
楽しく通学している子どもの割合（%） ※学校評価アンケートにより集計	88	90	93.5				—
人権・心配ごと相談件数（件） ※普及・啓発活動の推進により問題意識の向上を目的とする	8	15	5				—
ワーク・ライフ・バランス推進企業登録事業所数（事業所）	37	45	32				—

補足等

- 1) 生涯学習機会については、公民館講座の参加者を集計しています。
- 2) 平成29年1月に『岐阜県子育て支援企業』から『岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業』へ名称が変更されました。

基本目標3 安心・安全な生活基盤づくり

重要目標達成指標（KGI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R6	R3	R4	R5	R6	R7
認知症サポーター養成講座開催回数（回）	10	12	8				—
健康診査の受診率（％）	39.4	61	39.7				—
防災士の育成数（人）	57	90	75				—
防災アプリのダウンロード件数（件）	—	2,000	1,832				—

補足等

- 1) 認知症サポーター養成講座は住民向けだけでなく、町内小学校や大垣養老高校で授業としても開催しました。
- 2) 防災アプリ導入により、災害状況や停電情報などを一括して確認できるようになりました。

基本目標4 活力あふれる基盤づくり

重要目標達成指標（KGI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R6	R3	R4	R5	R6	R7
RPA活用事例数（件）	0	10	6				—
空き家の有効活用数（件）	1	10	3				—
観光入込客数（千人）	1,074	1,215	976				—
特産ブランドの売上金額（千円）	139,886	162,166	266,944				—

補足等

- 1) RPAはロボティックプロセスオートメーションの略で、パソコンで行っている事務作業を自動化できるソフトウェアロボット技術のことです。
簡易な反復する業務を自動化することより、職員の事務量を削減しています。
- 2) 観光入込客数は新型コロナの影響で例年より減少しているものの、各観光施設で感染症対策を実施した結果、令和2年度に比べ増加しました。

基本目標5 行政経営機能の強化

重要目標達成指標（KGI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R6	R3	R4	R5	R6	R7
ふるさと納税件数（件）	31,491	59,000	70,257				—
「組織別行動計画」評価における「B」以上評価率（％）	—	70	64.3				—

補足等

- 1) 返礼品の充実やPR方法の工夫により、目標を大きく上回るふるさと納税を収受しました。
- 2) 「組織別行動計画」については、町の最上位計画である「養老町まちづくりビジョン」に掲げる「実現したいまちの姿」の実現に向け、各係が実施する戦略的な事業がどれだけ成果を与えたかをS～Dの5段階で評価しています。

2、具体的な施策における重要業績評価指標（KPI）

基本目標1 魅力あふれる地域づくり

① 多くの関係人口を有するまち



● 観光資源の活用

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
観光拠点施設来場者数（人）	16,735	23,000	10,852				

補足等

- 令和3年度より、養老駅～養老公園一体を整備する、養老駅観光拠点推進プロジェクト、観光拠点施設整備事業を開始しました。
養老駅観光拠点推進プロジェクトでは、周遊性の向上や滞在プラン造成などを、観光拠点施設整備事業では、養老駅に観光インフォメーションを開設しました

● 養老ブランド戦略の推進

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
特産品の開発数（個）	—	5	2				

補足等

- 養老町特産ブランド認証品をふるさと納税の返礼品として登録することで、既存商品の売上向上を図りました。
- 養老駅観光拠点推進プロジェクトによる町内事業者との協働により、特産品の開発を行い、2商品の特産ブランドとして認定しました。

● 森林資源の有効活用

補足等

- 観光景観林総合整備計画に基づき、計画的に間伐と植林を行いました。
- 有害鳥獣被害防止対策として、柏尾地区に防護柵を設置しました。

● 文化遺産の保護や伝統行事などの維持継承

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
歴史文化資源サイトへのアクセス数（人）	29,720	40,000	32,027				

補足等

- 1) 地域資料のデジタルアーカイブ化を進め、データ記録保存を推進しました。
- 2) アクセス数の増加により、文化遺産の保護や伝統行事の維持継承を図ります。

● 移住・定住の促進

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
移住者数（人）	—	500	27				

補足等

- 1) IJUターン者や3世代同居・近居者を対象に補助金を交付することで経済的な支援を行い、移住・定住の促進を図りました。

● 地域コミュニティの活性化

補足等

- 1) 令和4年1月に、町内で4例目となる養老地域自治町民会議が設立しました。
- 2) その他3地区において、設立に向けて検討や準備を行いました。

● 広域観光の推進

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
西濃圏域の観光消費額（億円）	239.7	増加	集計中				

補足等

- 1) 西美濃広域観光推進協議会が実施する首都圏および海外へのプロモーション活動に参加する予定でしたが、新型コロナの感染拡大により中止となりました。

② 循環型で持続可能なまち



● 脱炭素型社会の推進

補足等

- 1) 令和3年3月に策定した第3次養老町地球温暖化対策実行計画に基づき、取組みを進めました。今後は、太陽光発電などの再生可能エネルギーの促進を図ります。
- 2) 誰もが実践できる取組みを広報に掲載することにより、ゴミの減量や分別について町民の意識啓発を図りました。

基本目標2 未来を担う人づくり

① 質の高い教育が実施されるまち



● 教育の充実

重要業績評価指標 (KPI)	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
ふるさと学習の授業回数 (回)	10	30	22				
家族の絆愛の詩応募数 (篇)	2,413	2,600	2,235				

補足等

- 1) GIGAスクール構想の実現に向け、各小中学校でタブレット端末を利用した授業を行いました。新型コロナの影響で学級閉鎖となった際には、朝の会や健康観察、教科の問題提示や解説をオンラインで行うなど、柔軟に活用しました。
- 2) 「ふるさと養老」テキストを活用することで、地域の自然、文化、伝統に触れる機会を創出し、ふるさとへの誇りと愛着を育む「ふるさと学習」を継続して実施しています。
- 3) 令和3年度で第22回目となる「家族の絆 愛の詩」を全国より募集しました。新型コロナ感染拡大により発表会は中止となりました。

● スポーツの振興と交流の促進

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
地域の運動教室数（地区）	3	5	3				

補足等

- 1) コロナ禍でも手軽に行える運動として、「“絆”ウォーキング」や「オクトーバー・ラン&ウォーク」イベントを開催し、計200名以上が参加されました。
- 2) 日独のスポーツ交流については、2年連続の中止となりました。

● 大学等高等教育機関との連携

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
大学等高等教育機関との連携事業数（件）	6	8	6				

補足等

- 1) これまで岐阜大学や岐阜協立大学、大垣養老高等学校をはじめ、町内4金融機関と包括連携協定を締結し、地域防災、ふるさと納税、地方創生、行財政改革といった様々な分野で協力・連携を行いました。

② すべての人の人権が尊重されるまち



● 男女共同参画の推進

補足等

- 1) 現行プランの後継として、町の男女共同参画の指針となる「養老町第三次男女共同参画プラン」の策定を行いました。令和4年度から令和13年度を計画期間とし、取組みを進めていきます。

● 女性の活躍支援

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
女性のキャリアアップ講座等参加者数（組）	—	75	0				

補足等

- 1) 6歳未満の子育てを行う親を対象に、子育て勉強室を開催しました。「親子体操」や「男女共同参画」といったテーマを設け、年6回開催（うち1回はコロナ禍により中止）しました。

● ワーク・ライフ・バランスの推進

補足等

- 1) 西美濃創生広域連携推進協議会および大垣労務推進協会にて、女性創業塾や専門家による相談などの就労支援を行いました。

基本目標3 安心・安全な生活基盤づくり

① みんなが支えあい、健康で安心して暮らせるまち



● 非婚化・晩婚化対策

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
婚活サポーターによる引き合わせ件数（件）	15	20	10				

補足等

- 1) 婚活サポーター事業では、サポーターによる引き合わせを実施するとともに、サポーター同士の情報交換会を定期的に開催しました。
- 2) 婚活イベント（芋掘り）はコロナ禍により中止となりました。

● 妊娠を望む夫婦の経済的負担の軽減

補足等

- 1) 不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減のため、特定不妊治療費、男性不妊治療費、一般不妊治療費の一部を助成しました。
※不妊治療は令和4年度から保険適用となります。
- 2) 妊婦健康診査費の助成については、令和4年度も引き続き実施します。

● 子育て支援の充実

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
乳児家庭全戸訪問事業実施率（%）	99.2	100	96.1				

補足等

- 1) 安心して妊娠、出産、子育てができるよう、乳児家庭全戸訪問事業や母親学級・育児相談事業などの相談体制の充実により、切れ目のない支援を行っています。また、子育て応援ガイドブックを更新するとともに、子育て応援WEBサイト「ようろうっこ」にて関連情報を発信しました。
- 2) 保育・教育環境の充実に向け、家庭教育を学び、気軽に悩みを交流できる場として家庭教育学級を開催しました。コロナ禍でも実施できるように、在宅型の開催も検討していきます。
- 3) 放課後に仕事等で保護に欠ける家庭への支援として、小学1年生から4年生までを対象に留守家庭児童教室を実施しました。夏季休業中は対象を小学6年生までに拡大するなど、柔軟な支援体制を整備しました。

● 子育て世帯・多子世帯などに対する支援

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
住宅取得を支援した子育て世帯数（件）	29	35	25				

補足等

- 1) 子育て世代の住宅所得に対し、25件の補助を行いました。町内外問わず制度をPRすることで、移住・定住の促進に繋がっていきます。
- 2) 子育て世帯に対する経済的支援として、令和3年4月より、乳幼児等福祉医療費助成制度の対象を0歳から高校生（18歳到達後、最初の3月31日）までに拡大しました。また、第三子以降への出産祝い金給付や、3歳児以上の保育料無償化を実施しました。その他、乳幼児の各種健康診査や、支援が必要な未就学児の通所・相談支援を行っています。

② 安全対策が充実し、安心して暮らせるまち



● 医療と福祉の連携

重要業績評価指標 (KPI)	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
高齢者総合相談件数 (件)	492	520	662				

補足等

- 1) 住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、在宅医療と介護の連携に向け、地域住民の認知症に対する理解を深めるための普及啓発を行うとともに、介護予防リーダーの発掘・育成を推進します。

● 救急搬送・受入体制の確保

補足等

- 1) 西濃11市町が定める実施要綱および医療法に基づき、町内医療機関の協力を得て、救急搬送や休日診療など救急対応時の受入体制を確保しました。

● 地域の防犯・防災力の強化

補足等

- 1) 地域の防災活動の中心となる人材育成のため、防災士の資格取得に要する費用の一部について補助金を交付しました。また、自主防災組織が整備する資機材に対しても補助金を交付しました。
- 2) 少子高齢化に伴い消防団員の定数を300人としましたが、未だに定数には達していないため、引き続き広報を行い、団員を確保していきます。
- 3) 防災アプリおよびメールで配信していた防災行政無線の情報発信方法に、新たに養老町公式LINEアカウントによる発信を追加し、伝達方法の拡充を図りました。

基本目標4 活力あふれる基盤づくり

① 生活や交流の基盤が整ったまち



● 中心市街地の活性化

補足等

- 1) 令和3年10月より、キャッシュレス決済および町内消費の促進を図るため、町独自のスマホアプリ「養老Pay」の運用を開始しました。町内の対象店舗でQRコード決済ができるほか、店舗情報や観光情報の閲覧が可能となっているため、町内経済の活性化だけでなく、観光消費拡大に繋げていきます。
- 2) 今後は、国の「デジタル田園都市国家構想推進交付金」などを活用しながら、アプリの付加価値を高めていくとともに、養老町商工会と連携して普及促進を図っていきます。

● 交通ネットワークの維持・充実

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
オンデマンドバス利用者数（人）	30,783	32,000	22,504				

補足等

- 1) オンデマンドバスの運行方法を見直すため、セミデマンド運行¹の実証実験を行いました。アンケート結果より改善点が多く見られたため、実証実験を延長して利用者のニーズを研究し、今後の運行について検討していきます。
また、利便性向上を目的としてWEB予約の導入についても検討を行い、令和4年度より受付を開始しています。
- 2) 養老鉄道の利用促進を図るため、初詣や車庫見学ツアーを計画しましたが、コロナ禍により中止となりました。

● 空家等対策の推進

補足等

- 1) 実態調査や住民からの要望を受け、適正な維持管理がなされていない空き家の管理者に対して、適正な管理を促す通知を行いました。

¹ 定路線型をベースに、予約に応じて所定のバス停まで迂回する方式です。

② 多様な産業が活発なまち



● 企業立地の支援

重要業績評価指標 (KPI)	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
サテライトオフィス等施設利用者数 (人)	—	100	0				

補足等

- 1) 「地方創生テレワーク交付金」を活用し、町の遊休施設を養老町テレワーク施設「YOROFFICE」へと改修しました。令和4年度より運営を開始し、企業進出による関係人口や移住者の獲得と、利用者の滞在による経済効果拡大を図っていきます。
- 2) 平成20年度に企業立地用地登録制度を創設し、これまで12件の登録のうち、4件の誘致が実現しました。

● 地元企業の育成支援

補足等

- 1) 養老町商工会と連携し、新規事業開拓や事業転換など、事業者の安定経営のための総合的な支援を行いました。また、ポイントカード事業を広報でPRし、商店街の賑わいを図りました。
- 2) 町内金融機関と定期的に情報交換を行い、キャッシュレス決済の普及のため、金融機関と連携して町内事業者向けの普及セミナーを開催しました。

● 若者・有能なモノづくり人材の確保・流出防止

補足等

- 1) 西美濃創生広域連携推進協議会にて体験プログラムやインターンシップを行う予定でしたが、コロナ禍のため開催できなかったため、オンラインを活用してセミナーを開催しました。

● 障がい者の一般就労拡大

補足等

- 1) 障害者自立支援給付費を給付し、就労移行や定着・継続に向けて支援しました。

● 農業生産基盤の効果

補足等

- 1) 地域が共同で行う農用地・水路等の保全管理や、農業用排水路等の長寿命化などの取組みを行う組織（25団体）に対し、多面的機能支払交付金を活用し支援を行いました。
- 2) 土地改良区の体制強化を目的として、再編整備を1件行いました。

● 農業の6次産業化の推進

補足等

- 1) 令和3年度は6次産業に取り組む農業者はありませんでした。取り組む事業者があった場合は、支援を行っていきます。

● 農業の担い手の確保・育成

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
認定農業者数（人）	67	80	62				

補足等

- 1) 国や県の補助金を活用し、認定農業者の機械購入にかかる支援を行いました。
- 2) 農業の後継者育成のため、経営継承をした農業者に対し、国の補助金を活用して経営継承にかかる経費について支援を行いました。

● 就労希望者と企業のマッチングの促進

補足等

- 1) 求人を希望する町内企業を募り、企業説明会を開催しました。令和3年度は1社が参加され、就労希望者と企業のマッチングの機会を創出しました。
- 2) ハローワークなどから提供される求人情報を、役場本庁舎や町施設の窓口に設置しています。

● 産業振興と雇用促進

補足等

- 1) 大垣地域経済推進協議会や西美濃創生広域連携推進協議会、大垣労務推進協会にて、企業視察や企業説明会への参加支援のほか、創業塾、専門家相談等を実施しました。

基本目標5 行政経営機能の強化

① まちづくりビジョンを実行し、実現できるまち



● 行政の効率化と公共施設の維持管理

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
プロジェクトチーム設置数（件）	8	10	4				

補足等

- 1) 特命事項推進チームを設置し、令和3年度は「歳入（財源）の確保等」、「地域自治町民会議の推進」、「公共施設等の維持管理」、「公共交通事業の促進」の担当課だけでは解決が難しい4テーマについて、部課を横断して検討しました。
- 2) 行財政改革推進審議会での答申や、「養老町公共施設等総合管理計画」に基づき、町民プールの今後の活用方法について庁内で検討しました。

● 西濃圏域市町の連携促進

重要業績評価指標（KPI）	実績値	目標値	実績値				
	R1	R7	R3	R4	R5	R6	R7
西濃圏域市町の連携事業数（件）	5	6	5				

補足等

- 1) 西美濃創生広域連携推進協議会にて西美濃地域12市町のPR動画を作成し、名古屋駅地下通路のデジタルサイネージ広告に掲出することで、名古屋駅利用者に西美濃地域のPRを行いました。
- 2) 移住定住ガイドブック「西美濃まんなか暮らし」の内容を更新・印刷し、各市町の窓口で配布しました。